

非小細胞肺癌 化学療法レジメン 目次

No.301	カルボプラチン+ゲムシタビン	No.341	
No.302	カルボプラチン+パクリタキセル	No.342	
No.303	カルボプラチン+ペメトレキセド	No.343	
No.304	ペメトレキセド	No.344	
No.305	カルボプラチン+nabパクリタキセル	No.345	
No.306	ベバシズマブ+カルボプラチン+ペメトレキセド	No.346	
No.307	シスプラチン+ビノレルビン	No.347	
No.308	カルボプラチン+パクリタキセル+ベバシズマブ	No.348	
No.309	オブジーボ	No.349	
No.310	ベバシズマブ+ドセタキセル	No.350	
No.311	ラムシルマブ+ドセタキセル	No.351	
No.312	キイトルーダ	No.352	
No.313	テセントリク	No.353	
No.314	テセントリク+カルボプラチン+パクリタキセル+ベバシズマブ	No.354	
No.315	ペメトレキセド+ベバシズマブ	No.355	
No.316	ドセタキセル+カルボプラチン	No.356	
No.317	キイトルーダ+カルボプラチン+ペメトレキセド	No.357	
No.318	キイトルーダ+パクリタキセル+カルボプラチン	No.358	
No.319	ラムシルマブ+エルロチニブorゲフィチニブ	No.359	
No.320	カルボプラチン+weeklyパクリタキセル	No.360	
No.321	オブジーボ+ヤーボイ併用療法	No.361	
No.322	ビノレルビン単独	No.362	
No.323		No.363	
No.324		No.364	
No.325		No.365	
No.326		No.366	
No.327		No.367	
No.328		No.368	
No.329		No.369	
No.330		No.370	
No.331		No.371	
No.332		No.372	
No.333		No.373	
No.334		No.374	
No.335		No.375	
No.336		No.376	
No.337		No.377	
No.338		No.378	
No.339		No.379	
No.340		No.380	

No.301 カルボプラチン + ゲムシタビン

《対象》 進行・再発非小細胞肺癌

1サイクル:3週 4サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay8に投与

【A】	{	①	生食	50ml		
			パロノセトロン(0.75mg)	1V		
			デキサート(6.6mg)	1V		30分
		②	生食	250ml		60分
		カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg		【AUC=5】	
		③	生食	100ml		30分
			ゲムシタビン(200mg,1g)	_____mg		【1000mg/m²】
		④	生食	100ml		10分

【B】	{	①	生食	50ml		
			パロノセトロン(0.75mg)	1V		
			デキサート(6.6mg)	1V		30分
		②	生食	100ml		30分
			ゲムシタビン(200mg,1g)	_____mg		【1000mg/m²】
		③	生食	100ml		10分

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

2024/7/3改訂

No.302 カルボプラチン + パクリタキセル

≪対象≫ 進行非小細胞肺癌
1サイクル:3週 4~6サイクル繰り返す
【A】をDay1に投与

点滴開始前 レスタミン5錠内服

【A】	①	生食	100ml	
		パロノセトロン(0.75mg)	1V	
		デキサート(6.6mg)	3V	
		ファモチジン(20mg)	1A	30分
	②	5%TZ	500ml	3時間
		パクリタキセル(30mg,100mg)	_____mg	【200mg/m²】
		※フィルター使用+非吸着ルート使用		
	③	生食	250ml	60分
		カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg	【AUC=5】
	④	生食	100ml	10分

No.303 カルボプラチン + ペメトレキセド

《対象》非小細胞性肺癌(非扁平上皮癌)

1サイクル:3~4週 4~6サイクルが目処

【A】をDay1に投与

①ビタミンB12(メチコバル)・1回1mg筋注(1クール目1週間前より開始・以降9週間ごとに注射)

②葉酸0.5mg含む総合ビタミン剤・パンビタン1gを連日経口投与する

【A】	①	生食	50ml		
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		30分
		デキサート(6.6mg)	1V		
	②	生食	100ml		10分
	ペメトレキセド(100mg、500mg)	_____mg		[500mg/m ²]	
	③	生食	250ml		60分
		カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg		[AUC=5]
	④	生食	100ml		10分

2020/7/31改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.304 ペメトレキセド

《対象》非小細胞性肺癌(非扁平上皮癌)

1サイクル:3週 4~6サイクルが目処

【A】をDay1に投与

- ①ビタミンB12(イセコバミン)・1回1mg筋注(1クール目1週間前より開始・以降9週間ごとに注射)
- ②葉酸0.5mg含む総合ビタミン剤パンビタン1gを1週間前から連日経口投与する
- ③デカドロン錠8mg/日 朝夕食後 3日間(前日、当日、翌日)経口投与する

【A】	①	生食	50ml		
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		30分
	②	生食	100ml		10分
		ペメトレキセド(100mg、500mg)	_____mg		[500mg/m ²]
	③	生食	100ml		10分

2016/5/12作成

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.305 カルボプラチン + nabパクリタキセル

《対象》進行非小細胞肺癌

1サイクル:4週 4サイクル繰り返す

【A】をDay1に投与、【B】をDay8、15に投与

- 【A】**
- ① 生食 100ml
パロノセトロン(0.75mg) 1V
デキサート(6.6mg) 1V
 - ② 生食フラッシュ
 - ③

アブラキサン(100mg)	_____mg		<i>[100mg/m²]</i>	} 投与全量 _____ml
生食(アブラキサン溶解用)	50ml or 100ml	30分		

(アブラキサン投与量が200mgを超えるときは生食100ml)
※投与液量が50ml未満の場合はシリンジポンプを用いて投与
※フィルター禁
 - ④ 生食フラッシュ
 - ⑤

生食	250ml		60分	
カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg		<i>[AUC=6]</i>	
 - ⑥ 生食 100ml 10分

- 【B】**
- ① 生食 100ml
パロノセトロン(0.75mg) 1V
デキサート(6.6mg) 1V
 - ② 生食フラッシュ
 - ③

アブラキサン(100mg)	_____mg		<i>[100mg/m²]</i>	} 投与全量 _____ml
生食(アブラキサン溶解用)	50ml or 100ml	30分		

(アブラキサン投与量が200mgを超えるときは生食100ml)
※投与液量が50ml未満の場合はシリンジポンプを用いて投与
※フィルター禁
 - ④ 生食 100ml 10分

アブラキサン	100mg	150mg	200mg	250mg
投与液量	20ml	30ml	40ml	50ml

No.306 ペメトレキセド+カルボプラチン+ベバシズマブ

《対象》非小細胞性肺癌(非扁平上皮癌)

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

4~6サイクル終了後、原則としてPDとなるまでベバシズマブの単独投与を継続

①ビタミンB12(メチコバル)・1回1mg筋注(1クール目1週間前より開始・以降9週間ごとに注射)

②葉酸0.5mg含む総合ビタミン剤・パンビタン1gを連日経口投与する

開始前及び原則投与毎に尿蛋白の検査(尿定性)が必須

【A】	①	生食	50ml		
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		30分
		デキサート(6.6mg)	1V		
	②	生食	100ml		10分
		ペメトレキセド(100mg、500mg)	_____mg		[500mg/m ²]
	③	生食	250ml		60分
		カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg		[AUC=6]
	④	生食	100ml		90分
		ベバシズマブBS(100,400mg)	_____mg		[15mg/kg]
		④のベバシズマブの投与時間は初回90分、2回目60分、3回目以降30分で投与			
	⑤	生食	100ml		10分

2020/7/31改訂

2021/3/6改訂

2021/9/7改訂

2022/11/26改訂

No.307 シスプラチン+ビノレルビン

《対象》非小細胞肺癌

1サイクル:3週 4~6サイクル実施

【A】をDay1に投与、【B】をDay8に投与

放射線併用時はナベルビン投与量は1回20mg/m²、1サイクル4週とし、4サイクルまで

①	生食	50ml	
	パロノセトロン(0.75mg)	1V	
	デキサート(6.6mg)	1V	30分

②	生食	50ml	5分
	ロゼウス	_____mg	【20or25mg/m²】

【A】

③	ソルデム3A	500ml	60分
	硫酸マグネシウム補正液	1A	
	フロセミド(20mg)	1A	

④	生食	500ml	120分
	シスプラチン(10mg,50mg)	_____mg	【80mg/m²】

⑤	生食	100ml	10分
---	----	-------	-----

【B】

①	生食	50ml	5分
---	----	------	----

②	生食	50ml	5分
	ロゼウス	_____mg	【20or25mg/m²】

③	生食	50ml	10分
---	----	------	-----

※Day8の①, ③の生食は100ml1本でも可

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

2023/6/13改訂

No.308 パクリタキセル + カルボプラチン + ベバシズマブ

《対象》非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

4~6サイクル実施後、ベバシズマブの単独維持療法へ移行

開始前及び原則投与毎に尿蛋白の検査(尿定性)が必須

点滴開始前 レスタミン5錠内服

【A】

- | | | | |
|--|-----------------------|------------------------------|------------------|
| ① | 生食 | 100ml | |
| | パロノセトロン(0.75mg) | 1V | |
| | デキサート(6.6mg) | 3V | |
| | ファモチジン(20mg) | 1A | 30分 |
| | ② | | |
| 5%TZ | 500ml | 3時間 | |
| パクリタキセル(30mg,100mg) | _____mg | 【200mg/m²】 | |
| ※フィルター使用+非吸着ルート使用 | | | |
| ③ | 生食 | 250ml | 60分 |
| | カルボプラチン(50,150,450mg) | _____mg | 【AUC=6】 |
| ④ | 生食 | 100ml | 90分 |
| | ベバシズマブBS(100,400mg) | _____mg | 【15mg/kg】 |
| ④のベバシズマブの投与時間は初回90分、2回目60分、3回目以降30分で投与 | | | |
| ⑤ | 生食 | 100ml | 10分 |

2020/4/17改訂

2021/3/6改訂

2022/11/26改訂

No.309 オプジーボ点滴

＜対象＞非小細胞肺癌（化学療法施行歴のある患者）
但し、本剤の術後化学療法における有効性及び安全性は確立していない

1サイクル：2週

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査（TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等）が必須

【A】

①	生食	100 ml	
	オプジーボ(240mg/24ml)	240mg/body	30分
	※ フィルター使用		

② 生食 100ml 10分

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回オプジーボ投与のとき
抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェン、ステロイドの前投薬を考慮する

2020/4/17改訂

2021/3/4改訂

2021/9/7改訂

No.310 ベバシズマブ + ドセタキセル

《対象》非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

開始前及び原則投与毎に尿蛋白の検査(尿定性)が必須

【A】	①	生食	50ml		
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		30分
		デキサート(6.6mg)	1V		
	②	生食	100ml		30分
	ベバシズマブBS(100mg、400mg)	_____mg		【15mg/kg】	
				②のベバシズマブの投与時間は初回90分、2回目60分、3回目以降30分で投与	
	③	5%TZ	500ml		60分
		ドセタキセル(20mg、80mg)	_____mg		【60mg/m²】
	④	生食	100ml		10分

2020/4/17改訂

2021/3/6改訂

2021/9/7改訂

No.311 ラムシルマブ + ドセタキセル

《対象》切除不能な進行再発の非小細胞肺癌(2次治療以降)

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

開始前及び原則投与毎に尿蛋白の検査(尿定性)が必須

点滴開始前 レスタミン5錠内服

- 【A】
- | | | | |
|---|--|---------|------------------------|
| ① | 生食 | 50ml | 30分 |
| | デキサート(6.6mg) | 1V | |
| | パロノセトロン(0.75mg) | 1V | |
| ② | 生食 | 250ml | 60分 |
| | サイラムザ(100mg・500mg) | _____mg | [10mg/kg] |
| | ※初回投与の忍容性良好であれば、2回目以降の投与時間は30分でも可。
※フィルター使用 | | |
| ③ | 生食フラッシュ | | |
| ④ | 生食 | 250ml | 60分 |
| | ドセタキセル(20mg・80mg) | _____mg | [60mg/m ²] |
| ⑤ | 生食 | 100ml | 10分 |

2020/4/17改訂

2021/1/6改訂

2021/9/7改訂

No.312 キイトルーダ単独

《対象》PD-L1陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

【A】	①	生食	100ml	
		キイトルーダ(100mg)	200 mg/body	
		※フィルター使用		30分かけて
	②	生食	100ml	10分

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回キイトルーダ投与のとき抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェン、ステロイドの前投薬を考慮する

2017/6/25作成

2020/4/17改訂

2021/3/4改訂

2021/9/7改訂

No.313 テセントリク単独

《対象》切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
(化学療法未治療に対して使用する際は、PD-L1陽性を確認すること)

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

【A】	①	生食	250 ml	
		テセントリク(1200mg/20ml)	1200 mg/body	
		※フィルター使用		初回 60分かけて 2回目以降 30分かけて
	②	生食	100 ml	10分

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回テセントリク投与のとき
抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェン、ステロイドなど前投薬を考慮する

2018/10/9作成

2021/1/18改訂

2021/3/4改訂

2021/9/7改訂

No.314 テセントリク + カルボプラチン + パクリタキセル + ベバシズマブ

《対象》化学療法未治療の扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

1サイクル:3週 4~6サイクル繰り返す

【A】をDay1に投与

4~6サイクル終了後はテセントリク+ベバシズマブの維持併用療法へ移行

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

開始前及び原則投与毎に尿蛋白の検査(尿定性)が必須

点滴開始前 レスタミン5錠内服

- | | | | |
|---|---------------------|---------|------------------------------|
| ① | 生食 | 100ml | |
| | パロノセトロン(0.75mg) | 1V | |
| | デキサート(6.6mg) | 3V | |
| | ファモチジン(20mg) | 1A | 30分 |
| ② | 5%TZ | 500ml | 3時間 |
| | パクリタキセル(30mg,100mg) | _____mg | 【200mg/m²】 |
- ※フィルター使用+非吸着ルート使用

③ 生食フラッシュ

【A】

- | | | | |
|---|---------------------|---------|----------------------|
| ④ | 生食 | 250 ml | 60分 |
| | テセントリク(1200mg/20ml) | 1200 mg | 【1200mg/body】 |
- ※フィルター使用+非吸着ルート使用

③テセントリクの投与は初回60分、2回目以降忍容性が良好であれば30分で投与可能

⑤ 生食フラッシュ

- | | | | |
|---|-----------------------|---------|----------------|
| ④ | 生食 | 250ml | 60分 |
| | カルボプラチン(50,150,450mg) | _____mg | 【AUC=6】 |

- | | | | |
|---|---------------------|---------|------------------|
| ⑤ | 生食 | 100ml | 90分 |
| | ベバシズマブBS(100,400mg) | _____mg | 【15mg/kg】 |

⑤のベバシズマブの投与時間は初回90分、2回目60分、3回目以降30分で投与

⑥ 生食 100ml 10分

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回テセントリク投与のとき
抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェンなど前投薬を考慮する

2020/4/17改訂

2021/3/6改訂

2022/11/26改訂

No.315 ペメトレキセド+ベバシズマブ メンテナンス療法

《対象》非小細胞性肺癌(非扁平上皮癌)

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

先行化学療法4サイクル終了後、原則としてPDとなるまで2剤併用投与を継続

- ①ビタミンB12(メチコバル)・1回1mg筋注(1クール目1週間前より開始・以降9週間ごとに注射)
- ②葉酸0.5mg含む総合ビタミン剤・パンビタン1gを連日経口投与する

開始前及び原則投与毎に尿蛋白の検査(尿定性)が必須

【A】

- | | | | | |
|--|----------------------|-----------------|----|-------------------------|
| ① | 生食 | 50ml | | |
| | | パロノセトロン(0.75mg) | 1V | 30分 |
| | | デキサート(6.6mg) | 1V | |
| ② | 生食 | 100ml | | 10分 |
| | ペメトレキセド(100mg、500mg) | _____mg | | [500mg/m ²] |
| ③ | 生食 | 100ml | | 90分 |
| | ベバシズマブBS(100,400mg) | _____mg | | [15mg/kg] |
| ④のベバシズマブの投与時間は初回90分、2回目60分、3回目以降30分で投与 | | | | |
| ④ | 生食 | 100ml | | 10分 |

2019/4/8作成

2020/7/31改訂

2021/3/6改訂

2021/9/7改訂

2022/11/26改訂

No.316 ドセタキセル + カルボプラチン

≪対象≫ 進行非小細胞肺癌
1サイクル:3週 4~6サイクル繰り返す
【A】をDay1に投与

【A】	①	生食	100ml		
		パロノセトロン(0.75mg)	1V		
		デキサート(6.6mg)	1.5V		30分
	②	5%TZ	500ml		60分
	ドセタキセル(20mg,80mg)	_____mg		【60mg/m²】	
	③	生食	250ml		60分
		カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg		【AUC=6】
	④	生食	100ml		10分

No.317 キイトルーダ+ペメトレキセド+カルボプラチン (KEYNOTE-189試験)

《対象》未治療の転移性非扁平上皮非小細胞肺癌

1サイクル:3週 4サイクル実施

【A】をDay1に投与

4サイクル実施後、キイトルーダ+PEMの併用維持療法へ移行

①ビタミンB12(メチコバル)・1回1mg筋注(1クール目1週間前より開始・以降9週間ごとに注射)

②葉酸0.5mg含むパンビタン1gを初回投与の7日間以上前から最終投与後21日後まで連続投与する

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

①

生食	100ml	30分
キイトルーダ(100mg/4ml)	2V (200mg)	

※フィルター使用+非吸着ルート使用

② 生食フラッシュ

③

生食	50ml	30分
パロノセトロン(0.75mg)	1V	
デキサート(6.6mg)	1.5V	

【A】

④

生食	100ml	10分
ペメトレキセド(100mg、500mg)	_____mg	[500mg/m ²]

⑤

5%ブドウ糖液	250ml	60分
カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg	[AUC=5]

⑥ 生食 100ml 10分

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回キイトルーダ投与のとき抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェンの前投薬を考慮する

2019/9/25作成

2021/3/4改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.318 キイトルーダ+パクリタキセル+カルボプラチン (KEYNOTE-407試験)

《対象》未治療の転移性扁平上皮非小細胞肺癌

1サイクル:3週 4サイクル実施

【A】をDay1に投与

4サイクル実施後、キイトルーダ単独の維持療法へ移行

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須

点滴開始前 レスタミン5錠内服

- ①
- | | | |
|-------------------|------------|-----|
| 生食 | 100ml | |
| キイトルーダ(100mg/4ml) | 2V (200mg) | 30分 |
- ※フィルター使用+非吸着ルート使用
- ② 生食フラッシュ
- ③
- | | | |
|-----------------|-------|-----|
| 生食 | 100ml | |
| パロノセトロン(0.75mg) | 1V | 30分 |
| デキサート(6.6mg) | 3A | |
| ファモチジン(20mg) | 1A | |
- ④
- | | | |
|---------------------|---------|-----|
| 5%TZ | 500ml | |
| パクリタキセル(30mg,100mg) | _____mg | 3時間 |
- ※フィルター使用+非吸着ルート使用 **【200mg/m²】**
- ⑤
- | | | |
|-----------------------|---------|----------------|
| 生食 | 250ml | 90分 |
| カルボプラチン(50,150,450mg) | _____mg | 【AUC=6】 |
- ⑥ 生食 100ml 10分

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際は、次回キイトルーダ投与のとき抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェンの前投薬を考慮する

2019/10/3 作成

2020/4/17改訂

2021/3/4改訂

2021/9/7改訂

No.319 ラムシルマブ + エルロチニブ or ゲフィチニブ

《対象》EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発非小細胞肺癌

1サイクル:2週

【A】をDay1に投与、【B】は連日内服

開始前及び原則投与毎に尿蛋白の検査(尿定性)が必須

点滴開始前 レスタミン(10mg)5錠内服

- 【A】
- | | | | |
|---|--------------------|---------|-----------|
| ① | 生食 | 250ml | 60分 |
| | サイラムザ(100mg,500mg) | _____mg | [10mg/kg] |
- ※初回投与の忍容性良好であれば、2回目以降の投与時間は30分でも可。
※フィルター使用
- ② 生食 100ml 10分
-
- 【B】
- ① エルロチニブ(150mg)1日1回150mg 食事の1時間以上前又は2時間以降に内服
- ② ゲフィチニブ(250mg)1日1回250mg 食後に内服
- 医師の指示により①または②を選択

2020/12/2作成

2021/3/6改訂

2021/9/7改訂

No.320 カルボプラチン + weeklyパクリタキセル

《対象》非小細胞肺癌

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与、【B】をDay8、15に投与

点滴開始前 レスタミン5錠内服

【A】	①	生食	50ml	
		パロノセトロン(0.75mg)	1V	30分
		デキサート(6.6mg)	1V	
		ファモチジン(20mg)	1A	
②	5%ブドウ糖液	250ml	60分	
	パクリタキセル(30mg,100mg)	_____mg	[60mg/m ²]	
※フィルター使用+非吸着ルート使用				
③	生食	250ml	60分	
	カルボプラチン(50,150,450mg)	_____mg	[AUC=5]	
④	生食	100ml	10分	

点滴開始前 レスタミン5錠内服

【B】	①	生食	50ml	
		デキサート(6.6mg)	1V	30分
		ファモチジン(20mg)	1A	
		②	5%ブドウ糖液	250ml
	パクリタキセル(30mg,100mg)	_____mg	[60mg/m ²]	
※フィルター使用+非吸着ルート使用				
③	生食	100ml	10分	

No.321 オプジーボ + ヤーボイ併用療法

《対象》化学療法歴のないEGFR遺伝子変異陰性及び
ALK融合遺伝子陰性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

1サイクル:6週

【A】をDay1に投与、【B】をDay22に投与

開始前と治療継続中は定期的に内分泌機能検査(TSH、FT3、FT4、ACTH、コルチゾール等)が必須
治療開始後2サイクルまでは治療前に内分泌検査を行う

【A】	{	①	生食	100 ml	
			オプジーボ(120mg/12ml)		30分
			オプジーボ(240mg/24ml)	360mg/body	
			※フィルター使用		
		②	生食フラッシュ		
【B】	{	③	生食(50ml)	_____ ml	総量30mlとする
			ヤーボイ(20mg/4ml, 50mg/10ml)	_____ mg	[1mg/kg]
			※フィルター使用		30分
		④	生食	100ml	10分
		①	生食	100ml	
			オプジーボ(120mg/12ml)		30分
			オプジーボ(240mg/24ml)	360mg/body	
			※フィルター使用		
		②	生食	100ml	10分

※ 投与時にInfusion reactionが出現した際、
抗ヒスタミン薬やアセトアミノフェン、ステロイドの前投薬を考慮する

No.322 ビノレルビン単独

≪対象≫非小細胞肺癌

1サイクル:3週

【A】をDay1、8に投与

【A】	①	生食 ロゼウス(10mg.40mg)	50ml _____mg	5分 [25mg/m ²]
	②	生食	100ml	10分